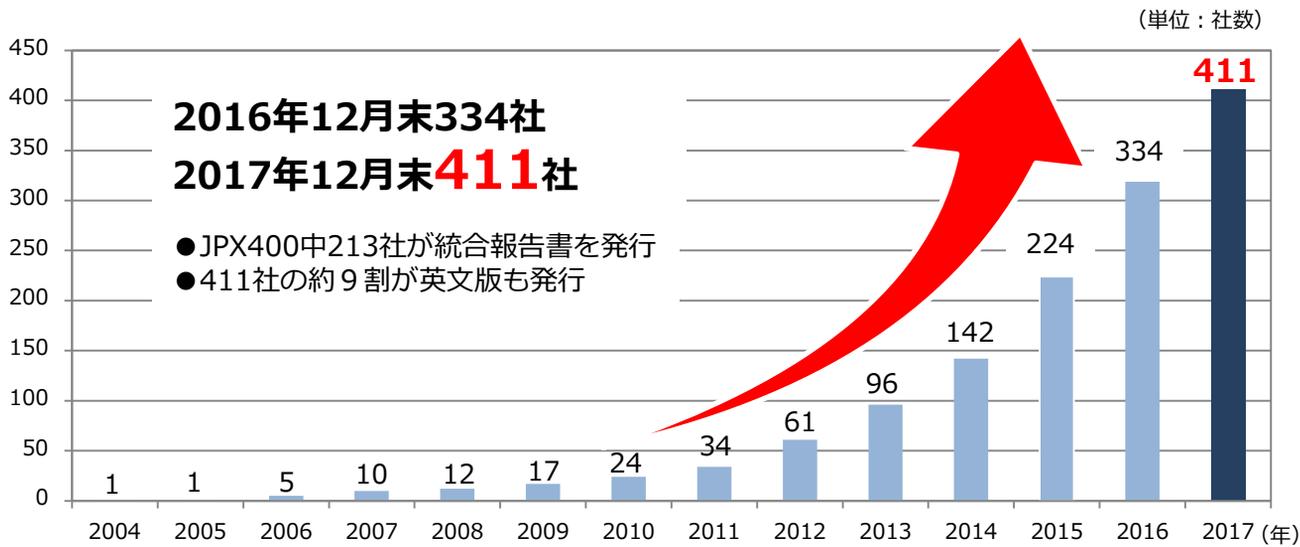


(株)ディスクロージャー & IR総合研究所のESG/統合報告研究室において、2017年1月1日～2017年12月31日までに発行された統合報告書を調査・分析し、「2017年版 統合報告書発行状況調査 <最終報告>」として調査結果を報告いたします。同期間において統合報告書を発行した企業は77社増加し、2017年12月末時点で411社となりました。

■統合報告書発行企業数



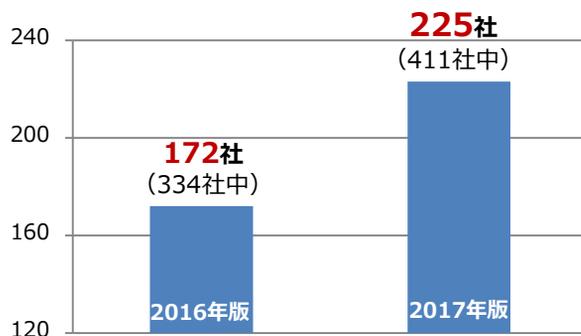
※「JPX日経インデックス400対象企業」「日経225対象企業」「エコほっとライン掲載企業」「時価総額1,000億円以上の企業」のほか、研究室の調査活動で確認できた企業を対象。

出所：D&IR総合研究所 ESG/統合報告研究室調べ

ESG/統合報告研究室では、統合思考をベースとしたコーポレートコミュニケーションの潮流を研究する一環として、企業における統合報告書の発行状況を調査・分析しています。当調査は、「JPX日経インデックス400対象企業」「日経225対象企業」「エコほっとライン掲載企業」「時価総額1,000億円以上の企業」のほか、研究室の調査活動で確認できた企業を対象としています。

当研究室では、企業の情報開示状況における統合思考の浸透度を把握する事を目的とし、レポート名が「統合報告書」等であること・IIRCフレームワークへの言及があること・web等で統合報告書等と謳っていること等を「統合思考を意識した情報開示を行っている企業」と捉え、これを「狭義の統合報告書発行企業」として独自に開示しています。この狭義の統合報告書発行企業数は、2016年12月末時点で172社だった

■狭義の統合報告書発行企業数



出所：D&IR総合研究所 ESG/統合報告研究室調べ

のに対し2017年12月末時点では225社となり、発行企業の半数以上が統合思考を意識した情報開示を行っている事が明確になりました。

なお、当研究室では更なる詳細分析を実施しており、「研究室通信」として宝印刷グループのお客様に向けて情報発信を行っております。「研究室通信」の詳細は、担当営業までお問い合わせ下さい。